

安全大会

安全作業で高い信頼を
道建協関西支部と
大阪アス合材協

日本道路建設業協会（道
建協）関西支部（松井耕二



支部長）と大阪アスファ
ルト合材協会（八田邦裕会長）
は16日、大阪市中央区のエ
ル・おおさかで2025年
度の安全大会を開いた。写
真。会員ら約130人が参
加し、労働災害防止活動に
まい進することを誓い合っ
た。

冒頭、松井支部長は「本
大会は多くの関係者が一堂
に会し、心を新たに安全水
準の向上と安全意識の高揚
を図る大切な機会だ。大会
安全宣言を心にとどめ、常
に危険を回避して安全作業
を遂行していこう。誰一人
けがすることなく、アスフ
アルト合材を製造し、工事
を完成させることで、企業
として、建設業全体として
の社会的な高い信頼につな
げていきたい」とあいさつ
した。

安全表彰では、安全優良
現場に選ばれた「有田海南
道路冷水地区舗装他工事」
（東亜道路工業関西支社）、
「大和北道路下三橋北地区
舗装他工事」（フジタ道路
大阪支店）の代表者に賞状
を贈呈した。

安全宣言と今津和也大阪
中央労働基準監督署労働衛
生専門官による安全講話の
後、近畿地方整備局企画部
の藤田晶久総括技術検査官
が「近畿地方整備局におけ
る働き方改革の取り組みと
安全対策について」と題し
て講演。大阪ガスネットワ
ーク大阪事業部の担当者ら
による事故防止対策講習も
行われた。

